

IoT宅配自販機

IoT宅配自販機は全く新しい購買体験を提供します。

特許取得

IoTふるさと納税自販機

リアル+ネットの集客! 「返礼品目的納税」から「共感納税」へ!
ふるさと納税を利用していない約90%へのアプローチ!



観光地や宿泊施設、駅や空港、物産展や道の駅など、地域にある施設は有効利用できていますか? インターネットサービス以外のリアルな市場にアプローチすることで、ふるさと納税を利用していない8割の納税者へのアプローチが可能です。
ふるさと納税の本来の目的は、地域を応援するという事です。
観光地を訪れている旅行者は、少なくとも訪れている間その観光地とつながっています。「お土産を買うなら納税して返礼品で」「もう一度来たいから、納税して宿泊利用券を」「IoTふるさと納税自販機」は、本当に地域を応援したいという気持ちに応えます。そして、他の自治体の返礼品は掲載されないで、埋もれてしまうことはありません。



現地で味見をしてから返礼品を選ぶことも可能

ターゲットを考えて置き場所を選定

設置施設を工夫することで導入効果が飛躍的に高まります。

観光客が多く
集まる施設

高額所得者の
集まる施設

観光客がゆっくり
過ごす施設



旅行先で宿泊した旅館を返礼品として宿泊チケットを受取りピーターとして再訪

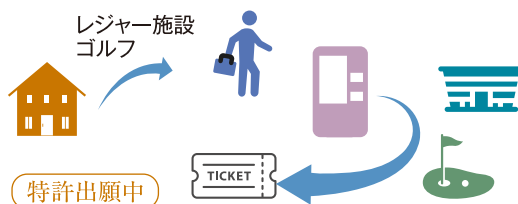


特許出願中

旅行先の空港などで特産品や農作物をお土産として返礼品を選ぶ

その場で返礼品を渡すことが可能

例えばイベントのチケットや入場券をその場で受け取ったり、地元のレストランの食事券を受け取り、すぐに利用することも可能です。



特許出願中

レジャー施設やゴルフへ行つたときにリピート用チケットをふるさと納税の返礼品としてその場で受取